

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：総務管理費 目：庁舎管理費

事業名 岐阜県庁舎再整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

総務部 県庁舎建設課 管理調整係 電話番号：058-272-1111(内2925)

E-mail：c11119@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 13,660,851 千円 (前年度予算額： 29,175,089 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	29,175,089	306,855	0	0	0	0	0	21,552,600	7,315,634
要求額	13,660,851	98,182	0	0	0	0	0	10,150,800	3,411,869
決定額	13,658,556	98,182	0	0	0	0	0	10,149,400	3,410,974

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

現県庁舎は昭和41年2月の竣工から56年が経過し、老朽化や執務スペースの狭隘化に加え、大規模地震発生時には災害対策の中核拠点として十分に機能できる耐震性が満たされていないことから、早急に建て替える必要がある。

(2) 事業内容

令和4年9月中旬の完成を目指し、平成29年に基本設計、平成30年に実施設計を行い、令和元年度から新県庁舎行政棟・議会棟工事に着手している。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

※建設工事費については、交付対象事業 2 / 5 の補助あり。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

○工事費 (13,447,508千円)

建物本体の建設工事等を実施

○工事監理費 (72,612千円)

上記工事に係る工事監理を実施

○調査費、設計費 (85,410千円)

新県庁舎建設工事に伴い発生した障害調査等を実施

○その他 (55,321千円)

テレビ電波障害対策費、有識者会議開催費、事務費 等

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	2,869	委員費用弁償、業務旅費
需用費	2,914	消耗品費、会議費
役員費	2,637	手数料、電話・郵便代等
委託料	173,648	工事委託費、業務委託費
工事請負費	13,447,508	県庁舎建設工事費等
その他	31,275	報償費、使用料及び賃借料、負担金
合計	13,660,851	

決定額の考え方

要求内容を精査し、所要額を計上します。

4 参考事項

○本体工事スケジュール

	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度											
	7	...	3	4	...	3	4	...	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
本体工事	行政棟工事																				
	議会棟工事																				

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- 令和元年度から着手している新県庁舎建設工事について、令和4年9月中旬の完成を目指し、同工事を進める。

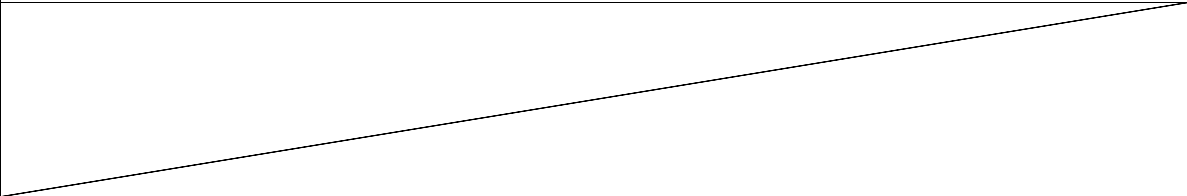
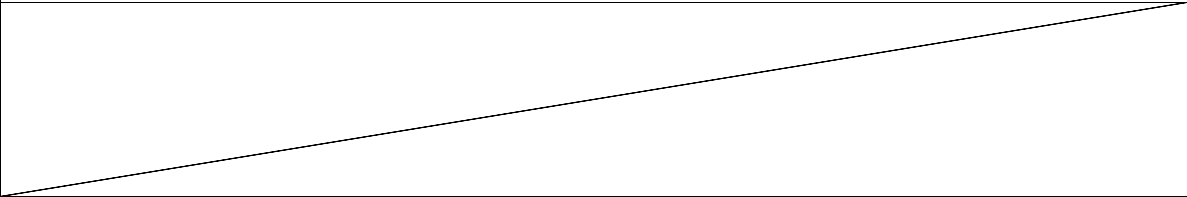
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

- 本事業は単独の施設の整備事業であるため、指標を設定することは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度から着手している、新県庁舎行政棟及び議会棟建設工事を着実に進めた。
令和3年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価) 2	・ 現県庁舎は令和4年度で築56年を迎え、建物や設備の老朽化により、今後維持・修繕コストの増加が見込まれる。 ・ また、業務拡大に伴う狭隘化によりスペースが十分に確保されていないことや、大規模地震発生時に建物自体の損傷や設備の破損により、災害対策の中枢拠点として十分に機能しないことが危惧されるため、早急な建て替えが必要。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 令和4年9月中旬の完成を目指し、令和3年度に引き続き、新県庁舎行政棟及び議会棟の建設工事を着実に行う。

(次年度の方向性)

・ 令和4年9月中旬の完成を目指し、新県庁舎行政棟及び議会棟の建設工事を着実に進める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	